

令和8年10月9日
消 防 庁

災害現場活動のための最新技術活用検証会の開催

消防庁では、関係省庁と連携し、スタートアップ企業等が開発した最新技術について、企業等と消防機関等が共同で活用検証等を行うことにより、その現場導入を促進するための「最新技術活用検証会」を開催します。

令和8年熊本地震では、崩落した大規模商業施設における情報収集活動において、屋内を飛行可能な情報収集用ドローンが活用されました。

こうした状況を踏まえ、本検証会では、崩落現場や建物内部等における情報収集に活用する技術について、その有効性及び実用性を検証します。

- 1 実施日
令和8年10月15日（木）から16日（金）まで
- 2 実施場所
福島ロボットテストフィールド（福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼83）
- 3 検証予定技術
崩落現場や建物内部等における情報収集での活用が期待される技術
- 4 参加者
検証予定技術を有する企業等
消防機関、関係省庁等
- 5 検証会の内容（予定）
 - (1) 技術の有効性・実用性の検証
災害現場等を模擬したテストフィールドにおいて、災害現場での活用に係る有効性・実用性を検証します。
 - (2) 技術の活用に関する意見交換
災害現場での活用に係る有効性・実用性について関係機関で意見交換を実施します。
- 6 その他
当日の取材対応は別途ご案内します。

< 担当 >

消防庁総務課技術戦略室

中嶋 ・ 関 ・ 勝田 ・ 佐々木

Tel : 03-5253-7541

Mail : gisen_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を

「_atmark_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。